

12月に入り、2学期も残り18日になりました。中学生としてのこの一年を振り返るべき時です。

【 12月4日(水)の全校朝会で、こんな話をしました 】

そろそろ、この一年を振り返る時期になりました。自分としての振り返りも大切にしてほしいのですが、自分たち学年集団の姿としての振り返りも大切にしてほしいと思います。

「災」という漢字は、昨年選ばれた「今年の漢字」です。
自分たち学年集団の姿を振り返って考えたとき、思い当たる姿や場面を漢字で表現すると、どんな漢字で表現できるでしょう。
ぜひ、それぞれの学年集団としての姿(成長もあれば課題もあるでしょう)を振り返って考え、自分たちの「今年の漢字」を見つけてください。それをすることで、自分たちの学年集団としての振り返りを、一歩深まったものにしてほしいと考えています。

みんなが見つけた「今年の漢字」を、次の学校通信のテーマにしたいと思います。

☆第二中の先生方で、早くも考えていただけた方がいます☆

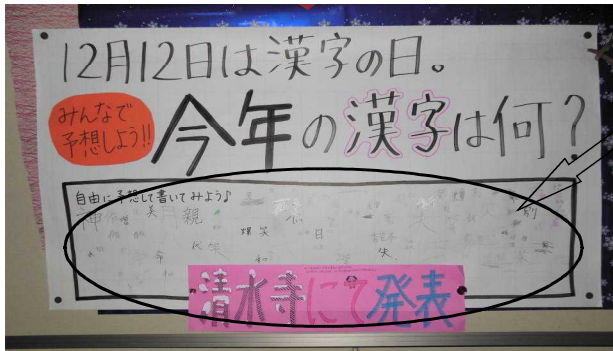
優

《 選んだ理由 》

- 中学生は、優しい気持ちを持っている
 - 中学生は、優しい心配りができる
 - でも、中学生は「優しくない言葉」を平気でつかうことがある
- 良い意味でも、悪い意味でも、この漢字が今の中学生の姿に当てはまっていると思います。

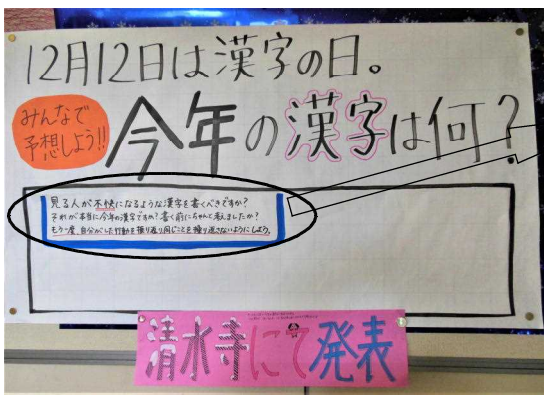
そして、次のようなことが起こっていることが分かりました・・・

図書室支援員の川野先生が、図書室前の掲示板に「今年の漢字」を予想して書く掲示を用意してくれていました。が・・・



みんなが予想した「今年の漢字」を自由に書き込むこのスペースに、読んだ人がとても不快になる字が書き込まれていました。真剣に考えて書いたとは思えない、悪ふざけで書いたとしか思えない漢字が、以前の全校朝会で、私(阿部)が「絶対につかってほしくない」と伝えお願いした言葉が漢字で書き込まれていました。これが公のものであることを、みんなのためにこの掲示を用意した川野先生や、真剣に「今年の漢字」を書き込んだ人が、どんな気持ちになるのかを、絶対に考えなければいけません。

そこで、図書室前の掲示を次のようにしています 新たな気持ちで書き込んでください



見る人が不快になるような漢字を書くべきですか?
それが本当に今年の漢字ですか?書く前にちゃんと考えましたか?
もう一度、自分が不快行動を振り返り同じことを繰り返さないようにしよう。

今度こそ、みんなが、この一年を振り返って真剣に考え予想した「今年の漢字」を書き込んでください。
そして、みんなが楽しくそれを見て、楽しく交流してください。

* 県内・市内でインフルエンザ患者が増えてきています。手洗い・うがい・栄養・睡眠を大切に!